もし今日、災害が起こったら、備えは足りていますか？

いま見直そう、身の回りの安全対策

写真：緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練

地震、大雨、土砂災害などの自然災害は、いつ起こるか分かりません。２年前の能登半島地震が発生したのは、１月１日のお正月。当時の記憶はまだ新しいのではないでしょうか。

今この瞬間に災害が起こったら、あなたはまずどうしますか？避難所の場所、備蓄している食料や日用品、近所に住む人の状況など、災害時に必要になる物資や情報は多岐にわたります。いつ災害が起こっても、的確な行動ができるよう、この機会に身の回りの安全対策について、改めて確認してみましょう。

問防災危機管理課（内線2270）

災害があった時のために備えておくこと

自助

ー自分の身は自分で守るー

ハザードマップを確認

ハザードマップには、土砂災害や浸水の発生時に想定される被害の範囲、避難所の位置など、災害時の避難に役立つ情報が記載されています。

土浦市の
ハザードマップ▶

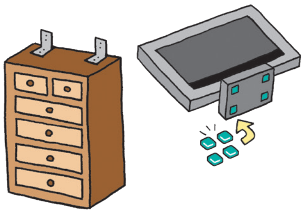
食料品・日用品の備蓄を確認

ローリングストックなどを活用し、使用期限が切れないように十分な備蓄を心がけましょう。また、非常時にすぐ持ち出せるよう、場所も覚えておきましょう。

東京備蓄ナビ
何をどのくらい備蓄すればよいか分からない方向けに、備えておくとよい品目や量などを紹介しています▶

家の中の安全対策を実施

家具の固定や、窓に飛散防止フィルムを貼るなど、家の中の安全対策をしておきましょう。



台風などで事前に危険が分かっている場合には、養生テープでの飛散防止も有効です。

共助

―地域でお互いに助け合う―

人と人のつながりが備えになる

日頃から地域の防災訓練などに参加して、地域や近所の人との顔の見える関係をつくりましょう。また、非常時の役割分担や連絡方法なども、改めて確認しましょう。

市では、地域などからの依頼に応じ、防災訓練や出前講座を実施しています。地域の防災力強化や、地域での話し合いのきっかけとしてぜひご活用ください。

高齢者や体の不自由な方を支援

高齢者や身体の不自由な方は、いざというときの避難が困難です。災害情報の伝達や避難の手助けについて、地域で考えておくことが大事です。

防災に役立つ情報

土浦市の防災情報ホームページ

災害の備えに役立つ情報や、防災行政無線、避難所に関することなど、土浦市の防災情報を総合的に掲載しています。

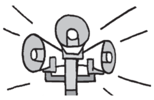
Yahoo！JAPAN 防災手帳

地震や台風などの災害別に、避難行動や備えに役立つ情報がまとめられています。

政府広報「防災・減災」情報

防災・減災に関するお役立ち情報が、記事や動画などでテーマ別・災害別にまとめられています。

防災無線



　市では、屋外スピーカーを市内215か所に設置し、防災に関する情報や、毎日午後５時の定時チャイムを放送しています。放送の内容が聞き取りにくかった場合は、以下の方法で確認できます。

◆電話で確認

フリーダイヤル
📞0120-826-113

◆メールで受信

安心・安全情報メール「災害情報」の登録をしておくと、メールで防災無線の内容を受信できます。
登録はこちらから▶

◆土浦市ホームページで確認

過去の放送内容も一覧で確認することができます。▶

◆土浦市公式LINEで受信

友だち登録をしておくと、防災無線の放送内容だけでなく、災害時の最新情報もプッシュ通知で受け取れます。
友だち登録はこちらから▶

◆戸別受信機の貸し出し

ご自宅から屋外スピーカーの放送が聞き取りにくい場合は、ラジオ型の戸別受信機を貸し出します。
電波の受信状況により、外部アンテナの取付工事が必要となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。